

◇◇ <元素記号・化学式・原子と分子 練習問題> No. 4 ◇◇

・次の物質を表す元素記号を書きなさい。

- (1) ナトリウム ( **Na** ) (2) 炭素 ( **C** )  
 (3) 窒素 ( **N** ) (4) カリウム ( **K** )  
 (5) マグネシウム ( **Mg** ) (6) 酸素 ( **O** )  
 (7) 銀 ( **Ag** ) (8) 鉄 ( **Fe** )  
 (9) カルシウム ( **Ca** ) (10) 塩素 ( **Cl** )  
 (11) 水素 ( **H** ) (12) 銅 ( **Cu** )  
 (13) 硫黄 ( **S** )

・次の物質を表す化学式を書きなさい。

- (1) 酸素 ( **O<sub>2</sub>** ) (2) 水素 ( **H<sub>2</sub>** )  
 (3) 水 ( **H<sub>2</sub>O** ) (4) 二酸化炭素 ( **CO<sub>2</sub>** )  
 (5) 塩化ナトリウム(食塩) ( **NaCl** ) (6) 酸化銅 ( **CuO** )  
 (7) アンモニア ( **NH<sub>3</sub>** ) (8) 酸化マグネシウム ( **MgO** )  
 (9) 鉄 ( **Fe** ) (10) マグネシウム ( **Mg** )

◇鉄、マグネシウム、銅、銀など「金属」は、原子いくつずつという「セット」で存在しているわけではないので、「<sub>2</sub>」などは付けずに表すよ！

・次の( )に当てはまる語句を書きなさい。



緑色の数字 … ( **分子** ) の数を表す。赤色の数字 … ( **原子** ) の数を表す。

◇こういった「化学反応式」について、教科書では「モデル」(○○ とか ○●○ とか)でも表されていると思うので、原子の数、分子の数、確認してみてね。

・次の( )に、当てはまる数を書きなさい。数を書く必要がない場合は「×」を入れること。

① 「炭素と酸素が化合して、二酸化炭素ができる」という化学反応式



② 「マグネシウムと酸素が化合して、酸化マグネシウムができる」という化学反応式



◇教科書の正しい化学反応式やモデルを見て、「何が2個あるのか」を確かめながら数を入れてねφ(°^°)